



担当者からひとこと



建築部 シニアマネージャー  
青木俊和  
エイジング加工を施した外壁と瓦とのバランスに配慮しながら、ポーチの柱と玄関の柱をモルタルで造形して、高級感を演出しました。

DATA /

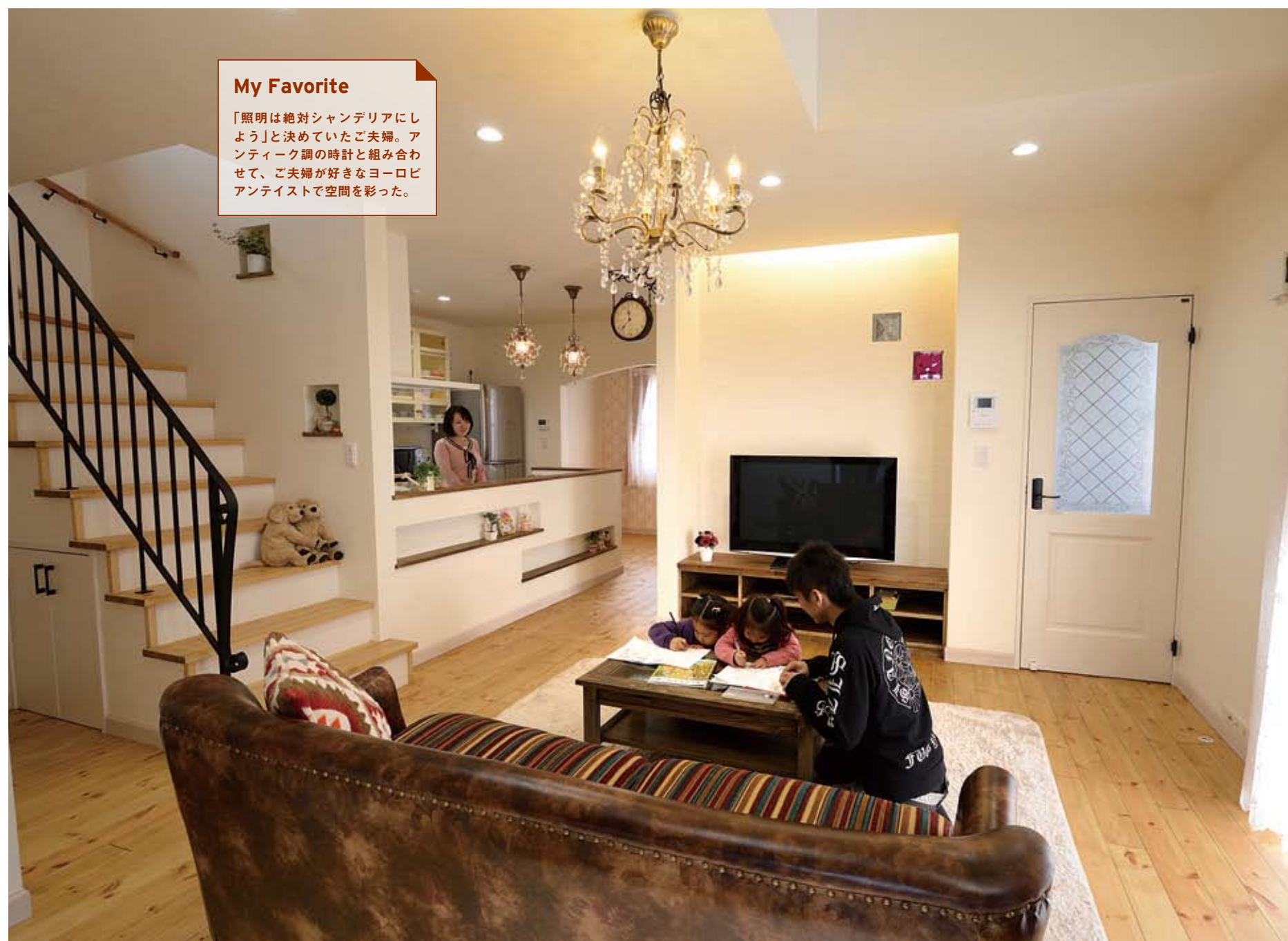
家族構成：夫婦+子ども2人  
竣工：2014年10月 構造：木造軸組工法  
延床面積：112.20㎡(33.94坪)  
1F 62.52㎡(18.91坪) 2F 49.68㎡(15.03坪)  
設計・施工：Biscotti HOUSE  
株式会社 ディーワイブラン

☎0120-460-075  
※建築主様のご要望により平面図は省きます。

企業の詳細は 本誌P000~

My Favorite

「照明は絶対シャンデリアにしよう」と決めていたご夫婦。アンティーク調の時計と組み合わせ、ご夫婦が好きなヨーロッパアンテイストで空間を彩った。



屋根の角度や外壁の色合い、リビング階段など、モデルハウスの「全てが気に入りました」と、すぐに建築を依頼したご夫婦。オープンハウスを4軒ほど見学し、「それぞれのいいところを取り入れて」(奥様)、家づくりに生かしました。

エイジング加工を施した外壁、モルタルで造ったポーチの柱やタイル張りの洗面台。さらに階段のアイアン製手すりの巻き方まで細かく指定するなど、ご主人主導で進んだ家づくり。「作り込んでいく面白さに魅了されました」(ご主人)。シャンデリアやガラスブロックなど「お気に入り」をちりばめた住まいは、「好きな物に囲まれているので掃除も楽しくて張り合いです」(ご夫婦)。

- 1 「ちょっと日本にはない感じのヨーロッパ風にしたかった」(ご主人)という外観。屋根の勾配は標準よりきつめに。色の組み合わせに悩んだという瓦は、実際に施工部を見て気に入ったものを指定した。
- 2 キッチンのシャンデリアは奥様のセレクト。「毎日立つ場所だから、自分の好きな物に囲まれていると幸せな気分になりますね」(奥様)。
- 3 カップボードはオリジナル。クリーム色に塗装した後、エイジング加工を施してアンティーク調に仕上げた。
- 4 水色のモザイクタイルを張った1階の洗面台。床はアンティークな雰囲気の本目調フロアタイルにした。
- 5 エイジング加工を施したクリーム色の外壁に映える紫色の玄関扉は、オープンハウスで一目ぼれしたものの。
- 6 アールをつけた垂れ壁が優しさを醸し出す、2階の洗面コーナー。

作り込む面白さに魅了されて。  
「お気に入り」をちりばめた家